令和８年１１月１２日

関係各大学長
関係各学部長　　殿
関係各機関長

熊本大学大学院先端科学研究部長
井原　敏博（公印省略）

教員の公募について

標記のことについて、本学大学院先端科学研究部基礎科学部門総合理学分野（教育学系理科）准教授もしくは講師候補者の公募を下記のとおり行うことになりました。つきましては、貴機関関係各位への周知について、よろしくお取り計らい下さるようお願い申し上げます。

記

１．職名及び人員　准教授または講師　１名

２．所　属（注記参照）
（１）研究活動を実施する組織：大学院先端科学研究部基礎科学部門総合理学分野
（２）教育活動を実施する組織：学部教育は教育学部理科教育講座、大学院教育は大学院自然科学教育部理学専攻生物科学コース
（３）人事上の所属：人文社会科学域教育学系
（注記）本学では、教員が研究活動及び教育活動を行う組織と人事上の所属を「研究」「教育」「人事」の三つの観点からそれぞれ定めているため、上記のとおり記載しています。採用後は、研究活動を（１）の組織で、教育活動を（２）の各組織で行っていただきます。（３）は人事管理上の枠組みを示す区分であり、専門分野や日常の研究・教育活動の場を示すものではありません。論文や学会発表等の学術活動においては、所属として（１）の「大学院先端科学研究部基礎科学部門総合理学分野」を記載することができます。

３．専門分野　　基礎生物学（生態学）

４．職務内容　　専門分野における研究を主体的に推進するとともに、教育学部の専門教育、教養教育及び大学院自然科学教育部における生物学関連科目を担当し、同教育部における研究指導を行っていただきます。また、大学の管理運営にも取り組んでいただきます。

５．着任時期　　令和９年６月１日以降のなるべく早い時期

６．応募資格
（１）博士あるいはPh.D.の学位を有する方
（２）優れた研究業績を有する方
（３）学部及び大学院における教育・研究並びに大学運営に対して熱意を有する方
（４）学内外における諸業務の遂行が可能な日本語能力を有する方（例えば、JLPT N3レベル以上）

７．提出書類
（１）履歴書（男女を問わず、出産、育児、介護に専念（あるいは従事）した期間について考慮さ

れることを希望する場合は、付記してください。）

（２）研究業績リスト

査読付き論文、査読付き総説、その他（書籍、学会発表、紀要、特許など）に分類し、公表年を降順に並べて下さい。共著者はすべて記入し、応募者に下線を付してください。応募者が統括または主要な貢献をした査読付き論文には○印を付けて下さい。また、応募時における発表論文誌のインパクト・ファクターと各論文の被引用回数もそれぞれに記載してください。学会発表は、本人が発表した招待・依頼講演のみとします。

（３）主要論文の別刷

業績リストに掲載した査読付き主要論文10編以内の別刷（コピー可）**2部**

研究業績リストの該当論文に◎印を付けて下さい。

（４）競争的研究資金の取得状況

科学研究費補助金とその他の助成金を分け、研究種目または研究費名、研究課題名、助成期間、代表・分担の区別、補助金の総額を明記してください。

（５）これまでの研究業績（2,000文字程度）と今後の研究計画（1,000文字程度）

（６）これまでの教育経験および教育に対する抱負（1,200字程度）

（７）応募者について照会できる方２～３名の氏名と連絡先

（８）申告書（様式有）

（９）業績調書（様式有）

※（８）（９）の様式は以下の本学ホームページに掲載のテンプレートをご使用ください。

https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/saiyou

８．応募期限　　令和９年１月１２日（火）必着

９．提出方法

上記提出書類（１）～（８）についてはpdf形式、（９）についてはExcel形式で、電子メールにより期限までにご提出下さい。下記提出先アドレス宛に件名を「先端科学研究部 総合理学分野(准教授または講師)応募」として送信ください。送信後 3 日以内に受領の返答のない場合は別途ご連絡ください。

※ファイル容量が大きいなどの理由で電子メールによる送付ができない場合は、オンラインストレージのご利用をご検討ください。

１０．応募書類提出先および問い合わせ先

〒８６０－８５５５　熊本市中央区黒髪２－４０－１

熊本大学大学院先端科学研究部（基礎科学部門総合理学分野）

教育学部理科教育講座主任　田邊 力

TEL　096-342-2532, E-mail　tanabe@gpo.kumamoto-u.ac.jp

１１．選考方法　第一次選考　書類審査

第二次選考　面接審査

※面接に係る旅費等の経費は自己負担となります。海外在住等により対面での面接が難しい場合はご相談ください。詳しくは、第一次選考後にお知らせします。

１２．労働条件等

（１）職務内容　（雇入れ直後）准教授または講師としての業務に従事する

（変更の範囲）熊本大学の定める業務

（２）勤務形態　同意に基づく専門業務型裁量労働制

勤務時間は職員の裁量に委ねるものとし、1日の勤務時間は7時間45分とみなす

（３）任期の定め　なし

（４）試用期間　６か月

（５）勤務場所　（雇入れ直後）熊本大学黒髪キャンパス

（変更の範囲）熊本大学の定める範囲

（６）時間外労働　時間外、深夜、休日労働の有無：有

（７）賃金等　国立大学法人熊本大学２号年俸制適用職員給与規則に定めるところによる

（８）社会保険　　文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入
（９）雇用者　　国立大学法人熊本大学

１３．その他

・応募書類に含まれる個人情報は、本人事選考のみに使用し、他の目的には一切使用しません。応募書類は返却いたしません。
・熊本大学は、ダイバーシティを推進しています。また、女性研究者の活躍促進のため、パートナーとの「一緒に雇用制度」や熊本出身の方への「帰って雇用制度」を設け、採用時に研究活動のスタートアップ支援を行っております。詳細は、ダイバーシティ推進室へお尋ねください。 https://diversity.kumamoto-u.ac.jp/
・選考にあたっては、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条の規定に基づき、女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
・ 本学採用後、業績評価に関して、評価対象期間において、育児等を取得した者及び育児等のための短時間勤務を行った者に対しては、当該期間に相当する期間を遡及して評価対象期間に加えます。
・熊本大学では、教員の英語による教授能力の向上及び英語教育の強化に取り組んでいます。
・熊本大学では、競争的研究費や民間資金による共同研究等の直接経費の一部を、研究代表者等の給与への上乗せ（年間上限＜准教授の場合＞800万円、＜講師の場合＞750万円）、自由裁量経費の配分、若手研究者を雇用できる資金へ転換できる制度が利用できます。
https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/kenkyuu/kenkyu/jwalct
・附属学校（小・中）国際クラス開設に伴い，理科教育の単元内容の範囲で，単発的に英語による授業運営に参画していただくことがございます。